



「Kyoto Beef 雅」関西空港から海外へ ～関西を代表するブランド牛「Kyoto Beef」が海外に初輸出へ～

2015年2月2日(月)、関西国際空港から、関西を代表するブランド牛である「京都ビーフ」が海外へ向け初輸出されることになりました。

今回初輸出される京都ビーフ「Kyoto Beef 雅」約500kgは、関西空港発のフライト(シンガポール航空SQ615便)にてシンガポールに向けて輸出される予定であり、今後はシンガポールをはじめとして、世界各国に輸出先を拡大し、関西空港から世界の食卓へ本物の京都の味をお届けする予定です。

関西空港では、かねてより「日本食の輸出促進」を地元自治体、経済界と連携して推進しております。今後も日本の食の安心・おいしいを海外の食卓に広めていくべく、航空輸送ネットワークの拡大とともに、食輸出ビジネスの拡大に寄与していきたいと考えております。



※今回の初輸出に際して、下記の内容にて報道関係者向け撮影会および出発式を開催します。

- 撮影会 2015年2月2日(月)11時頃
当日出荷される「Kyoto Beef 雅」の搬入風景の撮影ができます。
- 出発式 2015年2月2日(月)13:50～
場所:ホテル日航関西空港「JET STREAM」
主催:京都和牛輸出準備会、新関西国際空港株式会社
協力:日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部、銀閣寺大西、京都丹波牧場
シンガポール航空カーゴ

【出席者(予定)】

京都府	知事	山田 啓二	
農林水産省近畿農政局	局長	曾根 則人	
日本貿易振興機構 大阪本部	次長	北条 尚子	
株式会社銀閣寺大西	代表取締役	大西 雷三	
有限会社京都丹波牧場	代表取締役	平井 一三	
シンガポール航空カーゴ	General Manager Japan	Wilfred Lim	
新関西国際空港株式会社	代表取締役会長	福島 伸一	(順不同 敬称略)

